

令和5年度 仙台市中学校新人バスケットボール大会

(仙台市市民総体バスケットボール競技中学校の部)

実 施 要 項

1. 主 催 仙台市中学校体育連盟 仙台市教育委員会 (ただし、県大会代表決定戦から主催が市協会)
2. 共 催 仙台市バスケットボール協会
3. 主 管 仙台市中学校体育連盟バスケットボール専門部
4. 期 日 令和5年10月 7日(土) 8日(日)・・・各区ブロックトーナメント
14日(土) 15日(日)・・・県大会代表決定戦
5. 会 場

	10月 7日(土)	10月 8日(日)	県大会代表決定戦 (10月14日・15日)
青葉区	南吉成中学校 (F) 台原中学校 (G) 三条中学校 (H)	セキスイハイムスーパーアリーナ (A B C D E)	カメイアリーナ仙台 (A B C D)
若林・ 泉区	鶴が丘中学校 (I) 将監東中学校 (J) 南光台中学校 (K) 南中山中学校 (L)	セキスイハイムスーパーアリーナ (A B C D E)	
宮城野・ 太白区	宮城野中学校 (M) 岩切中学校 (N) 高砂中学校 (O) 富沢中学校 (P) 柳生中学校 (Q)	セキスイハイムスーパーアリーナ (A B C D E) 岩切中学校	

6. 競技方法 ①3地区(青葉 若・泉 宮・太)をそれぞれ2つのブロックに分けてトーナメント戦を行う。
②各区のブロック上位2校でリーグ戦後、トーナメント戦を行い、県大会への出場校を決定する。
7. 登録人員 コーチ1名、Aコーチ1名、マネージャー1名、選手20名、計23名以内とする。ただし、ベンチ入りできる選手は15名であり、試合ごとに顧問がメンバー表の提出をもってメンバーを申告する。監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。(ただし、コーチ、マネージャーのいずれか1名は、校長が認めた外部コーチ、校外コーチが入っても良い)※1他校の中学校教員・校長及び行政に勤務している教員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。※2外部コーチ・校外コーチについては、登録用紙の校長の職印をもって認められたものとする。
8. 競技規定 ①現行の日本バスケットボール協会規則による。
②ベンチは、組み合わせ番号の小さい方がオフィシャルに向かって右側、ユニフォームは白色を着用のこと。各チームは濃淡(白)のユニフォームを用意し、同一チームは同じ物を着用し、上下同色とする。
③メンバー表の提出は、前試合のハーフタイムまでに該当校の顧問が提出すること。
(試合毎メンバー表を変更しても良いが、申込用紙でエントリーした選手の番号を入れ替えての出場は認めない。怪我等の事情により登録した選手を入れ換える必要がある場合は大会2日前までにエントリー変更届けを提出すること。)
④メンバー表のメンバー以外の登録人員(コーチ・Aコーチ・マネージャー・試合登録選手15名)以外はベンチに入らない。ただし、会場によってはベンチ入りメンバー以外のベンチ裏での応援を認める場合もある。

- ⑤前試合が遅れた場合は、前試合終了の10分後に試合を開始する。
- ⑥飲料水の補給については、フロアーを汚さない措置をこうじ各チームで責任を持つこと。
- ⑦TOは第1試合については、第3試合に当たっているチームが行う。
(2チームのうち、原則として組み合わせ番号の小さいチームが行う。)
- ブロック大会(7日、8日)では、第2試合以降のTOは、1日目が前試合の負けチームが、2日目は全試合の負けチームが行う。県大会代表決定戦(14日、15日)では、1日目のリーグ戦は割当のチームが行う。2日目は協力校がTOを行うこととする。**
- ⑧チアフォン・メガホン等の応援用具はベンチでは使用しない。
- ⑨中学生らしくない髪型(パーマ・染色等)や格好(ピアス等)の選手のベンチ入りは認めない。
- ⑩登録されたコーチ・Aコーチ以外のベンチサイドでの選手への指示は認めない。**万が一このような行為があった場合は、該当チームのコーチが止めるよう指示しなければならない。**それでも従わない場合は体育館からの退場を求めることとする。
また、大会役員や競技委員、選手、補助員以外のフロアーへの立ち入りを認めない。
- ⑪本大会は「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し、試合におけるマンツーマンディフェンス/ゾーンディフェンスの判定は大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。
- ⑫(公財)日本中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により学校設置者から措置・処分を受けていない者であること。

9. 参加料 **1チーム 2,000円(9月6日(水)に現金で納入)**

10. 表彰 各ブロック大会 優勝チームには賞状とカップを、準優勝チームには賞状を授与する。
県大会代表決定戦 優勝チームには賞状とカップを、2位、3位(2校)、5位チームには賞状を授与する。

11. 開閉会式 開会式は行わず、監督者会議(8:15より)における諸連絡程度でよい。

12. その他 ①令和5年度市中総体での結果に応じて、新人大会ブロックトーナメントでシード校とし、以下のシード権を与える。ただし、第3代表決定戦を行っていない場合は、各区抽選の前に抽選で決定する。その他のチームはフリー抽選とする。なお、今年度から区割りが変更することに伴い、以下の方式でシード権を与える。

青葉区：区割りに変更がないため、市中総体の上位4チームにシード権が付与。

若林区：区割りの変更に伴い、市中総体の若林区上位2チームにシード権が付与。

泉区：区割りの変更に伴い、市中総体の泉区上位2チームにシード権が付与。

宮城野区：区割りの変更に伴い、市中総体の宮城野区上位2チームにシード権が付与。

太白区：区割りの変更に伴い、市中総体の太白区上位2チームにシード権が付与。

- ②県大会代表決定戦の抽選は各区区長の責任抽選とする。抽選順については、西暦偶数年は男子がブロックACEBDFの順で各ブロック1位が一巡したら2位を抽選する。女子はブロックEC AFDBの順に抽選を行う。(西暦奇数年は男女逆とする。)

→ **専門部総会の時間短縮のため、事前に行われる臨時役員会にて抽選を実施する。**

- ③使用する会場の準備や駐車場についての連絡事項は、会場が決まり次第、要項に追記する。
- ④カメイアリーナ仙台の準備は当日10月14日(土)朝7:00より行う。ブロックトーナメントの結果にかかわらず、競技部を中心に全ての顧問の先生方の準備協力をお願いする。